



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8親和ビル4階 〒540-0028
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130

ホームページ <http://nalc.jp> 毎月1回
 Eメール 編集室...kaiho@nalc.jp 10日発行

地方ブロック・府県単位に拠点連絡会議

西中国地域 北関東地域 でまず旗揚げ

新事業計画 実行に向け始動 活動交流や社会貢献の共同展開

5月の総会で決まった新しい事業計画の1つには、「拠点連絡会議を自主的につくる」ことが盛り込まれている。狙いは拠点間の交流を定期的に行い、情報交換を行って刺激し合いながら、拠点活動を高めていくというものである。この会議には要請があれば本部から役員も出席することになっている。

7月23日、その先鞭を切って西中国地域で、また8月1日には北関東地域で「拠点連絡会議」が始めて開催された。すでに都道府県段階や、府県レベルを超えた地方ブロック毎に拠点交流会を適宜開いている所がいくつか見られるが、新事業計画に基づいて正式な「連絡会議」に衣替えしていくと思われる。

【西中国地域・拠点連絡会議】 相互に活動を確認し合い

西中国地域の拠点連絡会議は、7月23日益田市で開かれた。

この日はちょうど益田の運営委員会に当たっていた。設立して日の浅い益田(本年4月設立)にとお互いに活動状況を報告し、悩みを述べあった。ごし、次回は来年2月、「利用者からの依頼の中」には断りたい案件もあるが人間関係を考える「断れない」。

「コーディネーターを」通さないからだ。ナルク」の活動では直交渉はダメ」などQ&Aも飛び出し、有益な2時間半を過ぎ、有難いと思われている。

【北関東地域拠点連絡会議】 足尾の植樹も地域協働で

北関東地域の拠点連絡会議は、8月1日午後2時から宇都宮市内のホテルで開催された。

群馬県から「群馬二利根沼田」、栃木県から「栃木二なすの」「小山」の5拠点が、はじめて一堂に会した(足利は欠席)。

それぞれ拠点の活動報告があつて、今後の地域協働が模索されたが、熱心な議論は懇親会の席上まで及んだ。

その中で出てきた話に「足尾銅山跡地の植樹問題があった。

足尾銅山は製錬所から出る煙害で、山から緑が失われる被害を蒙って久しいが、昭和48年に閉山に追い込まれた後、地域はさらに荒廃の一途をたどっていた。



足尾の植樹に励むナルクの仲間

途をたどっていた。ところが平成8年に「足尾に緑を育てる会」が誕生し、ナルク栃木も

去年からこれに参加、年1回の植樹運動に携わるようになった。

しかし1拠点で取り



会員の手で集められたアルミ缶の山

組むには余りにも大きな作業であるし、これを北関東全体で取り組んでは、というのが副代表の野口義明氏の意見である。

【九州・千葉・南大阪などの交流会は】 正式な拠点連絡会議へ

九州地区は毎年7月に本部主催の「事務局長会議」と併せて「交流会」を持ち回りで行ってきしたが、今年から本部の方針通り「拠点連絡会議」と名称を変え、実施する方向を確認した。

今年7月11日、別府市で開催され福岡、北九州、鹿児島、宮崎、筑豊に加え、新たに設立された行橋、長崎の代表・副代表・事務局長ら3役、さらに主催拠点の大部分は若干の運営員も加わり計26名が参加した。

拠点活動の報告、成功事例の紹介など熱心な意見交換が行われたが、話題になったのは「時間預託活動」と「活動資金の確保」の難しさであった。

千葉県の場合は、拠点の分離独立などで古くから拠点交流が進んでいたが、最近では調査センター問題での交流も活発である。

この地域での共通の活動には、移送の問題がある。この問題の今後についても熱心な意見が交わされた。

最後に栃木の小林正治代表が「今日は大変有意義な意見交換ができました。来年以降も続けて連絡会をもつようにして、具体的な成果を挙げていきましょう」と挨拶し、会を締めくくった。

南大阪地区は堺、大阪狭山、河内長野、千早赤阪、泉州、富田林に和歌山も加わり、定期的な交流会をもっている。

また四国4拠点は回り持ちで研修会を開き、これも交流が盛んである。

そのほか福井、富山、石川、岐阜、茨城、神奈川、長野、埼玉など不定期な交流を行っている所は数多くある。

これらの交流会は、今後正式に「拠点連絡会議」として運営されることを期待されている。



九州地区連絡会に集まった皆さん

喜々快々

高齢化のスピードは日本が世界一、といわれてきたが、台湾がその記録を更新すると言われているので、介護保険の導入が検討され「元気で呆けない高齢者づくり」と「ボランティアの奨励」に力を入れていく。日本からナルクの代表を招いて「時間預託の仕組みと実態」を学ぶセミナーを開いたり、台湾全土に46の拠点を有して高齢者支援のボランティア活動を行っている「中華民国弘道志士協会」との交流をセッとしたのもその一助である。

この協会の本部を訪れたら、84歳の頼さんが濃いオレンジ色のポロシャツを着て出迎えてくれた。胸に「挑戦八十・超越千里」、背には「不老騎士」の白文字が入っている。頼さんが団長になり、80歳以上の老人が2週間かけバイクによる台湾一周(千里・4000km)を行ったとのこと。企画をした林依事務局長が「ヒントはナルクが10周年記念で行った東海道1カ月600km完歩ニュースでした」と明かしてくれた。地球温暖化防止と元気な高齢者づくりのためには歩いた方がよいのだが...。(高畑敬一)

15周年記念式典と各種行事 京都府会館で 5月25日と決定 各行事に全拠点の参加を呼びかけ

「ナルク創立15周年記念式典ならびに行事」は、**全国代表者会議** 来月5月25日、京都市左京区岡崎の京都府会館で行われることがこのほど正式に決まった。

これを受けて本部では、各行事の概略を発表すると同時に、全国の拠点に向けて参加を呼びかける第1回のアンケートを送付した。

ナルク活動事例発表

25日午後、大ホール 予め指名された拠点に よる日頃の活動の発表。(映像利用可)

各行事の詳細は、今後このアンケートの調査結果を基に「企画実行委員会」で決定されるが、概略は次の通りである。

芸能フェスティバル

25日午後、大ホール 出演を希望する拠点に 「踊り」「合唱」「隠し芸」などを披露してもらう。参加者全員が楽しめる催しを目指す。5〜6分を予定。

ナルク、そして次世代へ残したいもの

西村美津子(鳥取)



何を隠そう、私は全くの無能者である。そんな私が、「鳥取にもナルクの拠点を作ろう」と立ち上がったのだから無謀この上ないことだった。無能に加えて、奇人変人の類に加えられる。例えば、ついでに「テレビは諸悪の根源」と言ってはばからなかった。今でも携帯なんか大嫌い！「パソコンなんかできなない」。奇人・変人大いに結構と開き直っているのだから始末に悪い。

おかげ様で、今日までは並の健康と安寧を享受させてもらったが、これからはそうはいかないのは分かっている。金力・体力・気力は年々先細りするばかり。「それでは」という訳で、最後の気力を振り絞り拠点設



宝塚拠点によるフラダンス(08年1月)

レディースパーティー

25日18時〜20時 女性会員の企画・運営による立食パーティー。場所：都ホテル(徒歩数分) 会費：5000円(予定)

内容はバンド演奏・歌などが中心。昼の京都府会館での芸能フェスの続きも考慮。

中仙道69次エコー & ふれあいウォーク

4月20日(出発予定) 東京日本橋から京都三条まで中仙道533kmを30日余りかけて徒歩で踏破、記念式典前日に到着の予定。

広く会員外にも参加を呼びかけ、完歩した75歳以上の高齢者には記念品を贈呈、通過拠点内の福祉施設10カ所程度で植樹セレモニーを行う。平行して全国の拠点にも福祉施設での植樹を呼びかける。全行程、伴走

地球温暖化防止 行動アイデアを全国の拠点から募集

環境保全、省資源化、CO2排出削減などが叫ばれている今日、これに呼応する行動を、15周年記念行事の一環として実施する。そのアイデアを拠点から募集することとしたので、各拠点は積極的に応募いただきたい。

その他の行事

25日当日は、会館ロビーで「拠点紹介パネル展」地元産品バザー」を実施する。また拠点のホームページや会報のコンクールを行い、優秀作品は舞台上で表彰しロビーにも展示する。

立に立ち上った次第である。ナルクの仲間と手を携える準備も完了した。まずは自分の老後は一安心である。

次に、形にして次世代へ繋ぎたい夢が2つある。1つは食の安全である。「食の安全神話」は今や軒並み総崩れ、いつが終わりという保証もない。

「顔の見えるナルクの会員が生産する食品を、顔の見えるナルクの会員が消費する」という食品安定供給のシステムをぜひ



「読み聞かせ活動」を行っている著者

ひ作りたいのだ。生まれたばかりの孫世代が、大人になったときまだ「食の安全」で大騒ぎしているのかと思うと顔向けできない。ささやかな自衛手段を講じるのが、私たちの責任であろう。

もう一つは「本の山をなんとかしたい」ということ。

個人的には、私は「狂」のつくほどの「本好き」である。多分老後も本に囲まれて至福の時を過ごすことになるはずだ。

しかしこの可愛い本たちも、散逸してしまえばただのゴミ。これをゴミにせず、に陽の目を見させる方法はないかと考えている。映像は直ぐに消えるが、活字はいつまでも残る。人の目に触れられることを待っているとも言える。私はその手助けをしたいのだ。以上2つの夢が叶いますように。

最後に私の好きな言葉。「夜を歩み通すときの助けになるものは、橋でも翼でもない。友の足音だ」(思想家・ベンジャミン)

利得

日本力の喪失 ①大地の力が痩せていく

今月から「失われていく日本力」について考えてみます。確かに便利で効率的な世の中になりました。しかし反面、失ったものも大きいようです。博報堂の「日本の喪失5大力」から、第1回は「大地の力が痩せていく」です。(白石勝也)

①食料自給率の低下

日本の大地は、日々休むことなく私たちの生活を養い、気候は確実に変わりつつあり育ってくれてくれています。そんな大地の力が急速に痩せてきています。

日本の食料自給率は戦後、下がり続けています。1965年に73%だったものが2006年には39%にまで落ち込んでいます。日本の大地は生活者の胃袋の3分の1程度しか満たしていません。

②平均気温は急激に上昇

地球温暖化により日本の平均気温は確実に上昇しています。平均気温は1990年以降、急速なペースで上昇してきています。2000年には気象災害による死者・行方不明者は、日本全体で63人しかなかったものが、2006年には322人と5倍にも増えています。日本の大地は民を風雨から守る力が次第に弱まっています。

災害時だけでなく「桜の開花時期がずれる」「夏が長い」「紅葉の時期が短い」「雪が降らない」などの気象変化は一大事です。

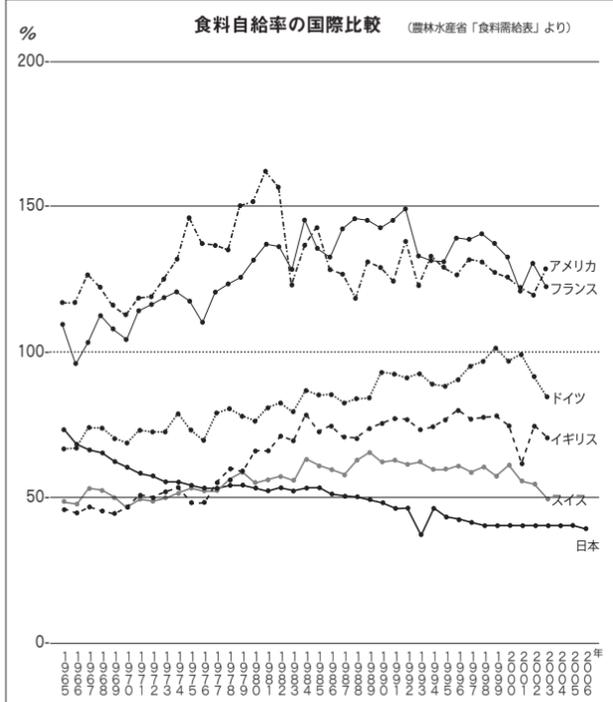


「食糧自給の日」制定...

③生活環境の悪化

ダイオキシン、アスベスト、騒音、振動、悪臭、産業廃棄物、生活ゴミ、水質汚染、地盤沈下といった生活環境の悪化も深刻です。私たちの身の回りには危険が溢れています。

生活環境の悪化にいらだつ生活者の悲鳴が聞こえてきます。2005年までの10年間で騒音、振動、悪臭に対する苦情が約1万件増加しました。食料は自給できず、高温多湿で、気象災害が頻発し、四季の美しさはなくなりました。国は、いま深刻な病魔にむしばまれている、といえます。



(注1)畜産物については、飼料自給率を考慮して算出。また、アルコール類は含まない。(注2)2006年の日本のデータは、概算。(注3)ドイツについては、統合前の東西ドイツを合わせた数値。

(イラスト・鳥嶋孝一)

福祉調査センターだより

福祉現場の人材不足は深刻

介護保険制度の問題点として必要なサービスが受けられない」という声は少なくありません。ところが介護給付費の国庫負担は06年度で約1400億円、07年度では約900億円の赤字となっていて、これが分かります(医療介護CGニューズより)。都道府県レベルでも富山県では06年度で約26億円、07年度では約48億円の連続赤字となっています(読売新聞)。

金引き上げが可能ではないか、など色々考えさせられます。一方、福祉現場の人材不足は全国共通の悩ですが、特に都市部で深刻です。下の表は東京都の公共職業安定所に於ける有効求人倍率ですが、平成19年度を見ても全業種が1.19倍であるのに対し、福祉は3.24と、この5年間で一気に5倍に近づいています(中央福祉人材センター調べ)。

	平成15年	16年	17年	19年	20年
福祉	0.62	1.31	2.7	3.38	3.24
全業種	0.77	1.09	1.32	1.34	1.19

福祉士が日本にやって来ましたが、今後、日本の各施設で彼らの姿を見ることになるのではないかと、福祉現場は外国人に頼らなければならぬと、ここまできているのです。

「お知らせ」
栃木福祉調査センター
 福祉サービス第3者評価申請
 (7月31日)
埼玉福祉調査センター
 設立「福祉サービス第3者評価申請(8月6日)中央福祉調査センター会議」
 於本部会議室
 (10月15日13時)
福祉調査センター
 事務局長 青木富子

四川省大地震 中国帰国者がナルクの会員と共に 松本駅前街頭募金

先週、四川省大地震は「信州まつもとだいら」の中国残留孤児の皆さんにとっても、大きな痛みとなっていたことは想像に難くない。帰国者の一人石坂万寿美さんは「テレビで現地の映像が流れる度、涙を抑えることができません。60数年前、私たちは戦争で孤児になりましたが、中国の方々に救われました。今度は私たちがお返しをする番だと思っています。今回の地震で孤児になっ



街頭募金をする帰国者の方々

た4000人以上の子供のために、学校を再建するお手伝いをしたいと思ったのですが、どうしたらいいでしょうか」と、拠点役員に思いのたけを打ち明けた。

相談を受けた「信州まつもとだいら」の運営委員会は松本駅前一緒に街頭募金をすることを提案した。

- 生涯学習センター
 ニューズ
- ① J&B コーラス 第2・4金曜13時 産業創造館15F 広部075-7124012
 - ② 劇団ナルク 第2・4金曜15時 本部3F会議室 担当/茶谷 090-5970-2279
 - ③ 司馬「街道を行く」 近江商人のルーツ 湖東 日野散策 藤岡06-6876-1632 ④ 千翠 毎月第2・4火曜 17時30分 本部3F会議室 担当/青木 090-4292-7171

募金を始めると彼らの不安は一掃された。「つたない日本語で呼びかけたのですが、多くの人が協力してくださり、胸が熱くなりました。私たちは中国への恩返しつもりでしたが、ナルクの皆さんの熱意、日本の方々の善意に、はた頭が下がるばかりです」と祖国日本に対する感謝もひとしおのようだった。

表をはじめとするスタッフは、泣く子をあやしたり、喧嘩の仲裁をしたり、大活躍です。「ふあふあ」は会の愛称にもなっています。親子が自由な時間を持つのは、「ぺったんこ名札」のおかげです。背中が張られた名札には、女の子は赤で、男の子は黒で、生年月日と名前が書いてあるだけです。お母さん同士の話と情報交換の糸口となっています。皆が情報を共有することにより、参加者同士の信頼感と一体感が生ま

拠点リレー訪問 42

びわこ湖南訪問記

ぺったんこ名札で

地域デビュー

東海道線「南草津駅」からバスで約10分、中田匡美代表のお宅が拠点事務所です。私が訪れたときは、40人余りの親子が賑やかに集っていました。お母さんたちは子どもたちには目もくれない、親同士のおしゃべりならぬ情報交換に夢中です。



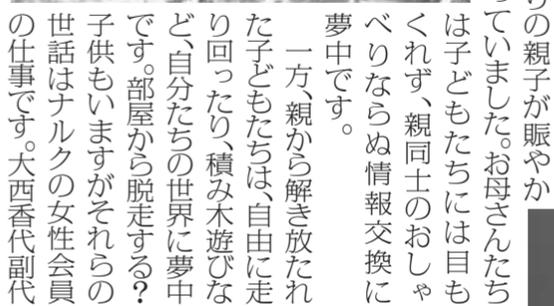
ユニークな「ぺったんこ名札」

草津と南草津で、それぞれ週1回開かれ、今までに延べ463回開催してきました。参加者の延べ人数は4472組、9千人ちかくの方が利用されています。男性陣は、小学生対象のパソコン教室「チャレンジ・パソコン」で頑張っています。同好会も「料理教室」をはじめ、「ウクレレ演奏・歌とフラダンスの会」などが活躍を呈しています。

「こんにちは運動」とは、大阪府の場合、ナルクの外部評価調査員が訪問調査をしたグループホームを調査終了後に、地元ナルク拠点に調査のお礼方々訪問してもらって、ナルクと事業所との関係をさらに強化しようというものです。「こんにちは運動」でグループホームと交流の例としては、散歩介助、ケアメイク、ハンドマッサージ、楽器演奏、話し相手等等があります。今後さらに地域でのナルク活動のポイントにしなければなりません。

復習 こんにちは運動

平成16年4月に「ナルクびわこ」が4つに分離独立した際、草津・守山・東東・甲賀・野洲・湖南・大津の7市、人口50万人のエリアを対象に「びわこ湖南」が生まれました。会員数は6月末現在、93名(54世帯)です。この拠点の特徴は何といっても



40人の親子が集う「びわこ広場」

「子育て支援」です。公共施設2カ所を借りて毎週火曜と木曜に「ふあふあ広場」を開催しています。2000円の会費を払えば、市民の誰もが参加できます。私が訪れたときは、40人余りの親子が賑やかに集っていました。お母さんたちは子どもたちには目もくれない、親同士のおしゃべりならぬ情報交換に夢中です。一方、親から解放された子どもたちは、自由に走り回り、積み木遊びなど、自分たちの世界に夢中です。部屋から脱走する？子供もいますがそれらの世話はナルクの女性会員の仕事です。大西香代副代

「こんにちは運動」は、高年齢者支援として、要支援の人たちにも手を差し伸べべく地域包括支援センターとも話し合っています。将来的には3世代福祉を目指します」という中田代表はじめ、渡辺事務局長や皆様のお話を背に、帰路につきま

ホームページ作成者募集

本部ホームページの作成更新を担当していただける方を募集します。ホームページの経験のある方で月1から2回。本部へ打ち合わせに来ることが可能な方。実作業は自宅にて可。
 連絡先/本部事務局 桜木まで。

第7回NALC会長杯 関東地区ゴルフコンペ

日時/10月16日(木) 8時集合 8時32分スタート
 場所/パークレイ・カントリークラブ 栃木県日光市長畑4-172
 TEL 022808-2711800
 費用/5800円(セルフプレー・昼食付き) 会費千円 65歳以上特別税率要証明
 申込み/10月8日まで FAXまたはTELで左記へ
 0286-648-86635 吉川孝人 前泊ロッジ手配します(朝食付4200円)

第14回NALC会長杯 関西地区ゴルフコンペ

日時/10月10日(金) 8時40分集合 9時12分スタート
 場所/比良ゴルフクラブ 湖西道路「真野IC」でおり3分 〒520-0222 大津市小野16-111
 TEL 077-573-1100
 費用/11000円(昼食・パーティ込み) 70歳以上利用税免除(免許証等要証明)
 申し込み/9月20日まで FAXで左記へ びわこ湖西拠点077-594-08838

お勧めの書籍

「恋するようにボランティアを」
 著者の大熊由紀子氏は、元朝日新聞記者。大阪大学などで福祉・医療の講座をもつ傍ら、評論家としても活躍。ボランティアの本質を突き、その琴線にも触れた本書は会員必読の1冊。1600円(刊・ぶどう社)

シニアケアメイク	H♡W縁結び
インストラクター講習会 於本部 10月10日(金) 安藤:06-6941-5448	秋は出会いのとき良縁多数ありお待ちしております。 安藤:06-6941-5448

読者の広場

短歌

「大阪狭山 川口泰弘
あなたにも
つらい想いが
あるらじき
軒先の水仙
うつむきさけり
かえし歌
いくたびも
まさかの坂を
のりこえぬ
幸焦がれつつ
春を待つらん
俳句
「豊中・池田・箕面」
わかば俳句同好会
旅戻る
豊の匂い新茶汲む
(酒井信子)

語り部の
津軽訛や五月鯉
(月野恵子)
高階の窓の風鈴
鳴りやまず
(長谷川由紀子)
花笠に老を隠して
踊りの輪
(疋田栄子)
海踏ぐ
瀬戸大橋に雲の峰
(吉田みつよ)
中継の落語の流れ
梅雨籠り
(辻 月女)

随想

プロの心と業
「水戸」 小濱昭子
プロの仕事の凄さを
痛感したことがある。
昨年秋、東伊豆の
「銚子」 藤島鐵郎
銚子では市役所・漁
業組合・船主の3者で

ホテルで夫が朝のバ
イキングで、料理を盛
った皿を落としてし
まった。夫は脳梗塞の
後遺症で右手がきか
ない。
ガチャーンという皿
の砕ける音、四散する
料理とソース。立ちす
くんでいると、どこか
らともなくボーイさ
んが3人現れ、手にし
た小さな箸とちりと
り、アッという間に
片づけてくださった。
それなりの教育を
受けているのである
うが、それにしてもそ
の素早さには感心さ
せられた。礼を言いか
けるのを軽く制して
去っていくその姿の
スマートなところ。

実はこの旅は、長男
夫婦から夫の米寿と
私の傘寿のお祝いの
プレゼントだった。あ
のときにホテル側か
ら、少しでも嫌な顔を
されていたら、喜びも
半減していたに違ひ
ない。
記念すべき旅の思
い出を、プロの心とテ
クニックで完璧なも
のにしてくださった
ホテルと従業員の皆
さんにお礼が言いた
くて筆をとった。
有り難うご
ざいました。

「外国人研修生受入協
議会」をつくり、毎年外
国から漁業の研修生
を受け入れています。
今年11期生とし
て、インドネシアの水
産高校を卒業した18
人が6月に来日しま
した。
日本語と日本の生
活習慣を学んだ後、銚
子の水産高校で講義
を受け、乗船実習に入
ります。
来日した最初の1
年間は研修生で、2年
3年は実習生となり
ます。研修生は毎月4
万円、実習生は6万円
の給料と実績に応じ
ボーナスが支給され
ます。
インドネシアの平

均給与は月1万円ほど
です。3年間給料
を貯金すると、家が
建てられるそうです。
銚子での日本語教
師は4名で、私以外は
小学校の校長経験者
で、全員ボランティア
です。彼らは素直で明
るく向学心に燃えて
いますので、教え甲斐
があります。
町で顔を合わすと
「先生今日はと明るく
声をかけてくれます。
千葉県では今年か
らインドネシアから
看護師と介護福祉士
を受け入れることに
なりました。本格的な
「多文化共生社会」の
幕開けになることを
期待しています。

メタボリックシンドローム
健診について思う
「札幌中央」 坂井隆介
メタボリックシン
ドローム(以下メタボ
と書きます)、日本語
では「内臓脂肪症候
群」と言いますが、メ
タボになると本当に
病気に罹る確率が高
くなるのでしょうか。
市販の図書などに
はメタボから高脂血
症、糖尿病、動脈硬
化、脳出血、死亡と
いう図式が書かれて
いますが、問題はサン
プル数です。男性54
4人、女性194人と
いう余りにも少ない
人数で基準が作られ
ています。

次に腹囲を男性85
cm、女性90cm以上を
「内臓脂肪肥満」と決
めていますが、国際糖
尿病連合が出してい
る基準は男性は90cm
以上、女性は80cm以
上となっています。諸
国でもヨーロッパ連
合は男性94、女性80で
中国や東南アジアで
も男性90、女性80以
上となっています。諸
国の発生が予想されま
すが、多種多量の薬剤
が投与されれば医療
費は莫大な金額にな
り、国民健康保険の崩
壊を早めることにも
なりかねません。

「後期高齢者医療制
度」は、名前にも中身
にも怒りを感じます
が、わざわざ病人づく
りをする「特定健診制
度」には怒りを越えた
大きな矛盾を感じま
す。

記者レポート

「福岡」
博多仁和加を学ぶ
6月15日の総
会後に「地域文
化を学ぼう」と
言うことで、博
多仁和加振興会
の萩尾さんを招
き、歴史や演出
方法を学んだ。

形文化財に指定され
ている博多弁の掛け
合いにオチが付くの
が特徴。
「ボランティアなかな
かできごとバイ」パ
ッテンどんTACの
人達や、黒田節の
重い槍(思いやり)も
つとるゲナ」ってな具
合である。
この体験を今後の
活動に活かしたい。
(岡村祥三)

お母さんお名前が
クリベリ香枝里(かお
り)さん。現在ジュネ
ープ在住、7歳とのこ
とですが、日本語はペ
ラペラでした。
公園のブランコ横
の砂場を主体に掃除
をし、熊手で砂場のゴ
ミを取り除き汗を流
しながら一生懸命ボ
ランティアしてくれ
ました。

またお会いできる
日を楽しみにしてい
ます。(大辻宏)

希望は高く夢も咲
くナルクの人脈
この素晴らしいさ
助け合い 今日も
ナルクの夢乗せて
2明日の幸せ今日わ
楽しい出会い今日わ
ナルクの人脈
バラ色雲だ
憧れのナルクの仲
間は素晴らしい
3僕も夢見た君も見た
埼玉西のこの拠点
ナルクの人脈
心熱き仲間
出かけよう
ナルク仲間には鐘が
鳴る

海水浴場のクリーン
作戦を行っている。
ナルクも今年は2
日間に亘り延べ17名
が活動に参加した。
その模様は何とNH
Kのお昼のニュー
スに大々的に報道さ
れた。OさんUさん
などが大写真で画面に
流れ、拠点のビッグ
ニュースとなった。
(楳原広美)

吊辞
謹んで宮本和子さんの霊にお別れの言葉を申し上げます。
去る5月の総会で貴女は7年間続けてこられた副会長の座を惜しま
れながら退かれました。「足が良くならないので」というのがご辞退の
理由でした。その後も時々本部へ顔を見せたいというのが突然
計報が入り、驚きと哀惜の情が胸一杯に広がって参りました。でも貴女
も常々願望されていたように、ナルクの理念でもあるPPKで人生を
全うされたのですから、多分あちらの世界でずっと満足なさってお
られるのではないのでしょうか。
貴女はナルクの「宝塚・川西拠点」設立当時から精力的に拠点運営の
ために活躍される一方、大阪府警本部婦人少年課時代のキャリアを生
かし、ナルクの子育て支援活動に並々ならぬ手腕を発揮されました。学
童の見守り、親子集いの広場など貴女の蒔いた種が今大きく育つてお
ります。手塩にかけてこられたレディースパーティーも、来年京都で大
きく花開こうとしております。
3万人の会員と共に心からの「冥福」をお祈り申し上げます。
(宮本和子前副会長は去る7月31日、心不全で逝去されました。享年79歳)

高畑 敬一



「にわか」そのものは
各地に見られるが、博
多仁和加は3200年
の歴史をもち、市の無

「枚方・交野」
可愛いお嬢さんが
スイスから
7月10日、16名で
「岡東中央公園」の清
掃をしました。この日
は「日本のボランティア
を経験したい」とい
うナルク・スイスのク

お母様のクリベリ
美和子様ともども日
本で良い夏休みを過
ごされ、お元気で無事
スイスへ帰国される
ことをナルク「天の川
クラブ」一同お祈りし
ています。

「埼玉西」
私たちの拠点にも
替え歌がありますの
で紹介します。「青
い山脈」のメロディー
で歌います。
1若く明るい歌声に



「ひたち」
私たちの活動がNHK
のニュースで放映
日立市では海開き
を前に、市内6カ所

Table with 2 columns: 地域 (Region) and 活動拠点数 (Number of Activity Points). It lists activity points across various regions like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc.

ナルクの現勢
2008年9月1日現在
本部 (住所電話は1面
題字下に記載)
東京本部
〒108-0075 東京都港区港南町3-4
12港南第1ビル3F
電話03-5796-2747

団体
賛助会員
(5口以上・敬称略)

あいおい損保・デイスサービスドゥライフ・大阪ガス・大阪ガス労働組合・鹿島建設・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿労働
金庫・公益社・サンエツ金属・三協アルミ・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・シャープ労働組合・セイコーインスツルメンツ・セイ
コーインスツルメンツ労働組合・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・象印マホービン・ダイキン労働組合・武内プレ
ス工業・ダイハツ労働組合・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・東洋電波・富山第一銀行・日新製鋼労働組合・日通旅行・
日本アルミ労働組合・日本オーチスエレベーター・松下電器産業・松下電器労働組合連合会・パナソニックコミュニケーションズ・パナ
ソニックエレクトロニクスデバイス・松下電池工業・パナソニック四国エレクトロニクス・松下電工・松下電工労働組合・パナソニック
AVCネットワーク労働組合テレビ支部・丸十服装・妙見閣寺・ユアテックユニオン・UIゼンセン同盟・ワコール労働組合・理想科学工
業・四国電力生活協同組合・全労済大阪府本部